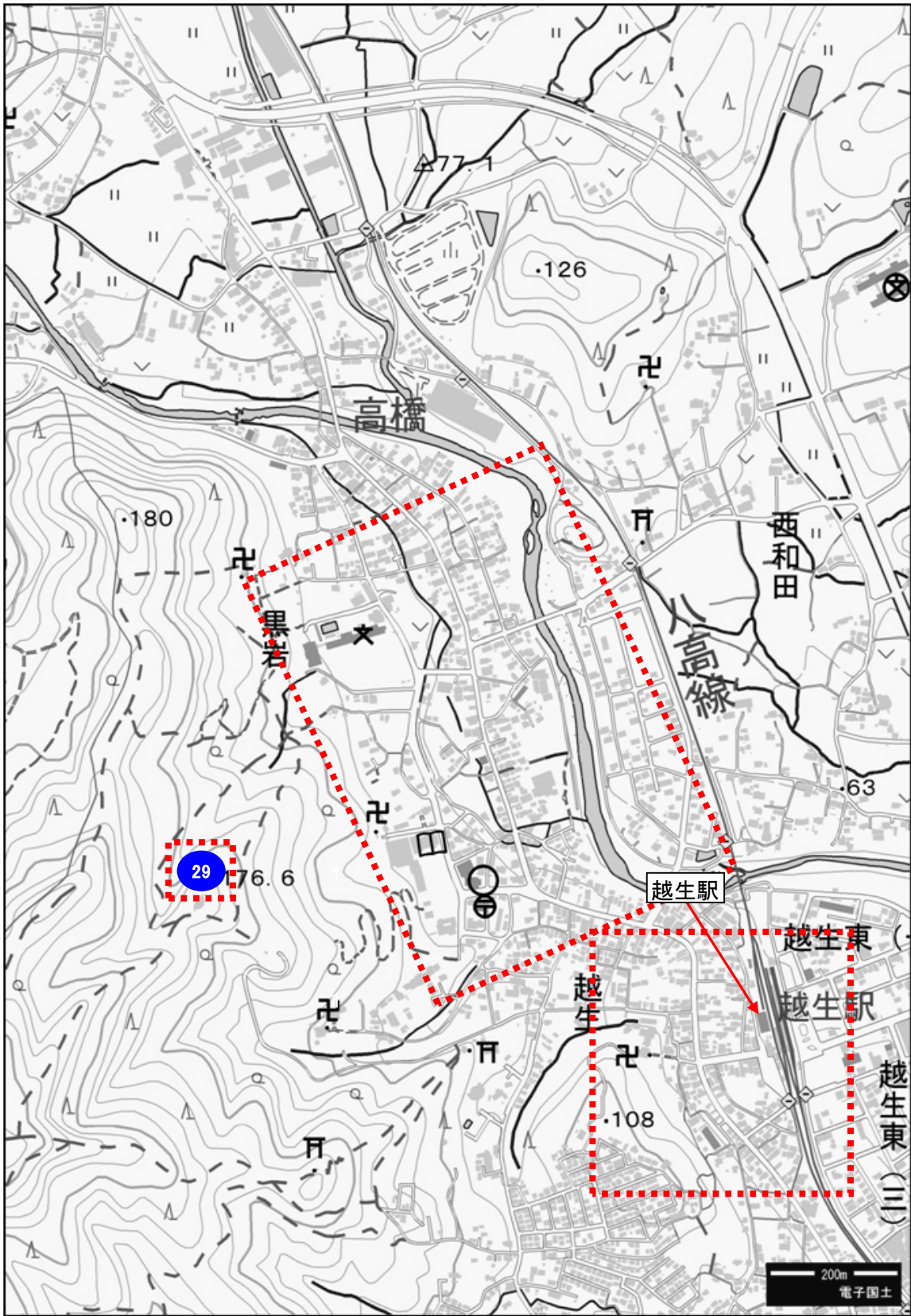


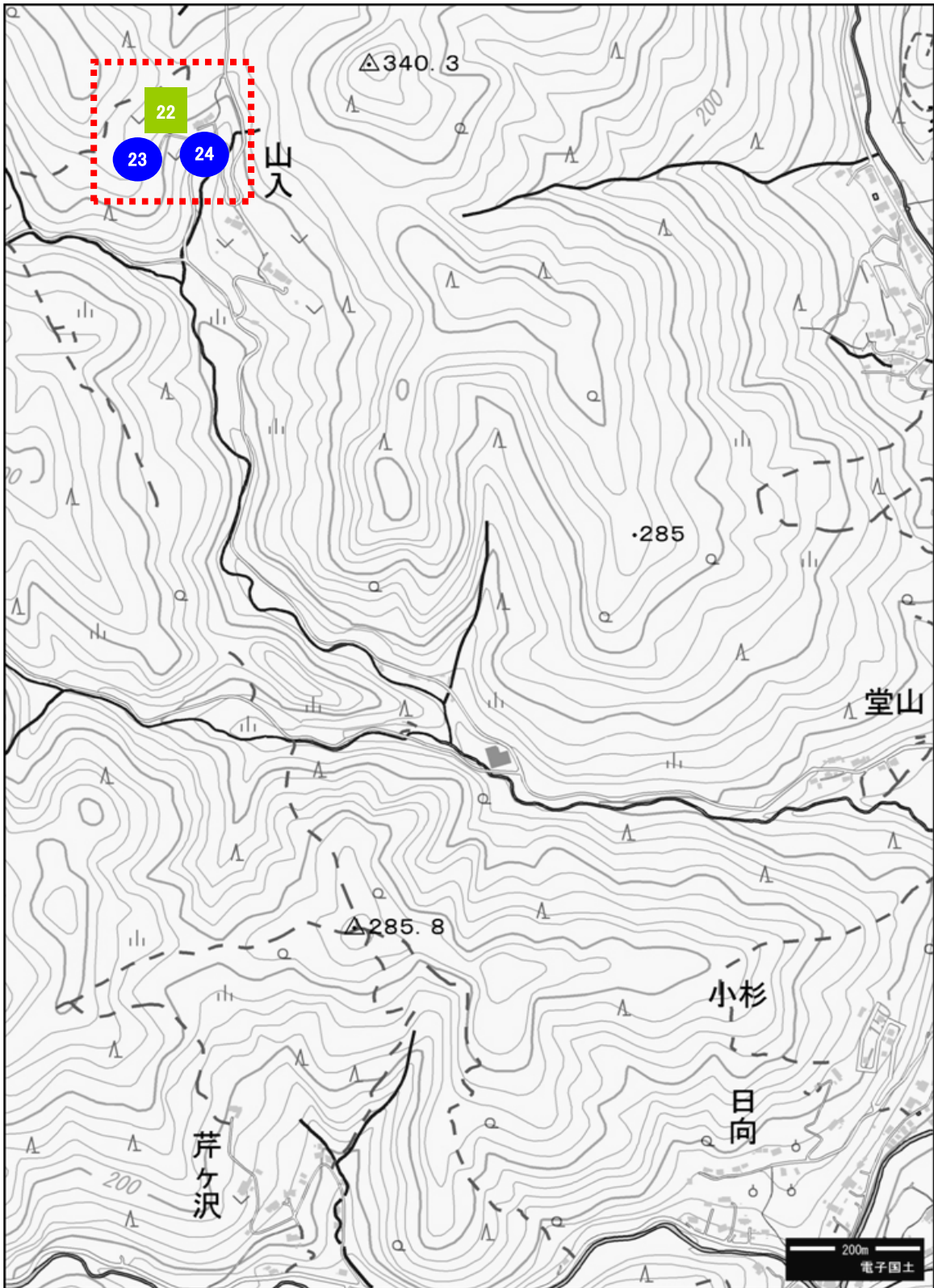
越生1



案内図

 調査範囲

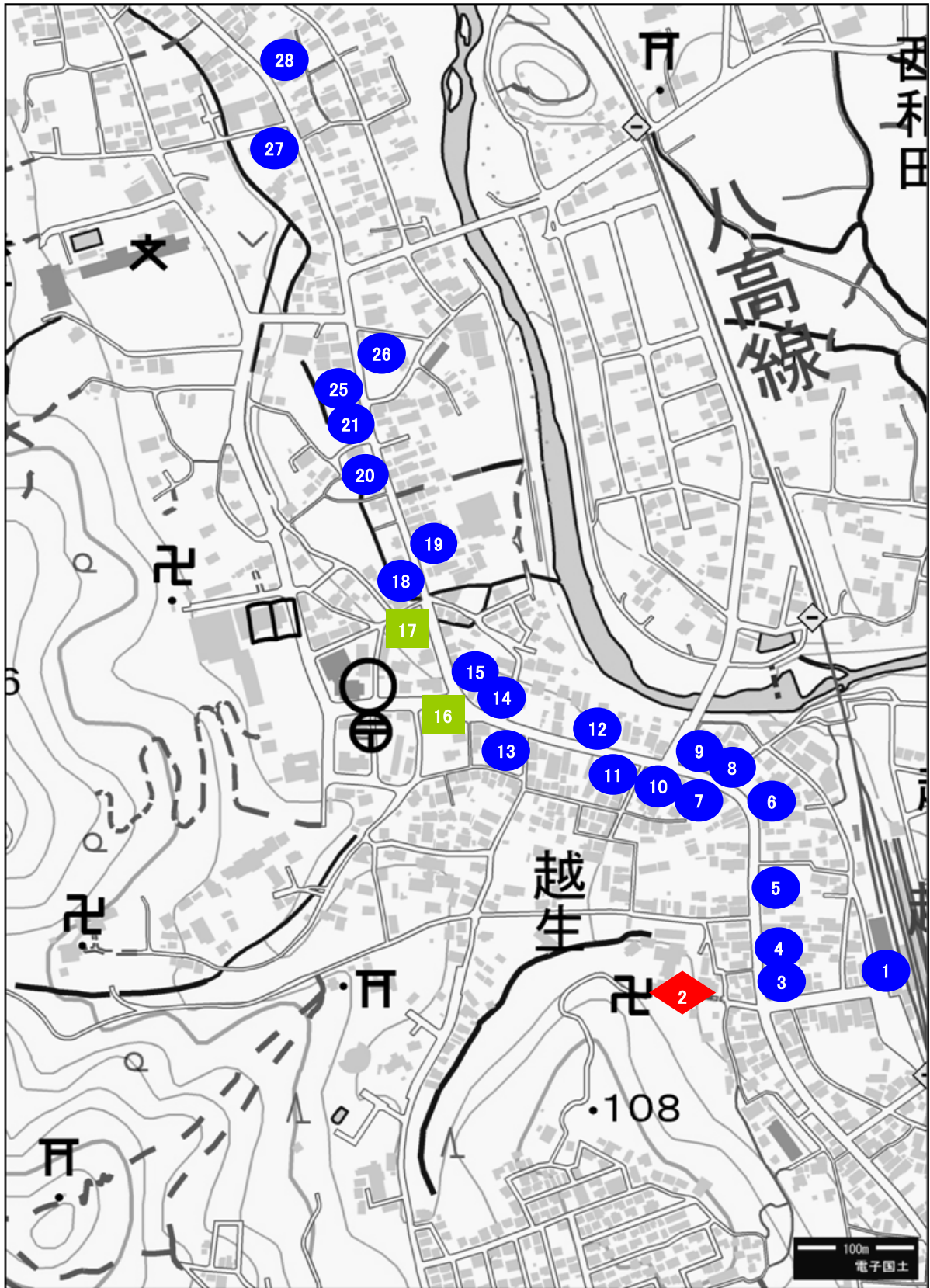
越生2



案内図

 調査範囲

越生



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

越生



関東三大梅林である、越生梅林を有する越生町は、黒山三滝や県の天然記念物である大クスの木もある自然豊かな町である。また、江戸末期から養蚕で栄えた町のひとつである。その時の名残か、古い袖蔵や歴史を感じさせる立派な民家も多数残っている。

(写真は越生駅前ロータリー付近)

1	越生駅	2	松溪山 法恩寺	3-A	住宅
			<p>JR 八高線と東武鉄道越生線が利用できる。 朱色の洋瓦屋根が印象的な、昭和初期の建物。</p>	<p>越生駅から徒歩3分ほどの場所にある。正面の門は昭和40年代に造られたものの。 また、「越生七福神」の法恩寺は「恵比寿様」を祀っている。</p>	<p>出桁造りの民家に脇蔵が残っている。</p>
3-B	住宅	4	割烹旅館	5	店蔵
			<p>妻の小屋組みがトラスの様に見える。</p>	<p>前面は、モルタルで改装したようだ。その前面のファサードを取ると、町屋が現れそうだ。</p>	<p>土蔵造り3階建、大正4年(1915)の建物。黒漆喰の外壁や戸袋の亀甲崩し文様が立派な店蔵である。奥には江戸時代後期に造られたと思われる土蔵も残っており、共に国の登録有形文化財に指定。</p>

6	店舗	7	店舗	8	民家
					
<p>前面は改装してあるが、奥には見世蔵が残っている。</p>		<p>お茶や海苔を販売している。袖蔵もあり、歴史を感じさせる味のある建物。</p>		<p>元は「改農園」と言う種屋だった。現在は持ち主も変わり、住居として利用されている様だ。江戸末期の一揆の傷跡があると言われている。</p>	
9	住宅	10-A	店舗	10-B	板塀のある通り
					
<p>瓦も葺きかえて、手入れしながら利用している。奥には蔵も残っていた。</p>		<p>旧越後屋、三井呉服店(現三越)出張所跡で、蔵も残っている。現在も利用されている為、手入れされており、綺麗に残っている。</p>		<p>板塀の上に見える松の木も雰囲気がある。</p>	
11	住宅	12	蔵	13	店舗
					
<p>昭和期の立派な民家。</p>		<p>真っ白な蔵が良く見える。道路際には、町屋が建っていたと思われる。みかんの木と白壁の蔵が映える。</p>		<p>お店の窓一面に団扇を飾っている。明治頃、「越生うちわ」は一大産業であったが、現在生産しているのはこの店舗のみである。今は5代目店主が跡を継ぎ、守っている。</p>	

14	住宅	15	店舗	16	通り
					
<p>昔は1階部分がお店だった。 奥にある蔵は、中を改装して使用しているようだ。</p>		<p>元は木材屋さん。 昭和初期の建物。</p>		<p>町役場と中央公民館に面している通り。 正面の山に見えるのは、「世界無名戦士の墓」。</p>	
17	水路	18	住宅	19	酒蔵
					
<p>民家の間を流れる水路。 近くの川へと続いている。</p>		<p>緑のトタン屋根が印象的な出桁造りの民家。</p>		<p>出桁造りの町屋。江戸末期のものと言われている。 ほぼ当時の原形を残している貴重な建物。</p>	
20	蔵	21	住宅	22	上谷の大クス
					
<p>元、町屋の脇蔵が残っている。</p>		<p>門のある立派な民家。 手前の蔵は、正面通りの町屋に対する脇蔵。</p>		<p>埼玉県指定天然記念物。 全国巨木ランキング第16位、埼玉県内では第1位の素晴らしい大木。 幹回り15メートル、高さ30メートル、樹齢は1000年以上と推定されている。</p>	

23	住宅	24	住宅	25	店舗
					
<p>大正時代の蔵を大事に手入れしながら残している。 住居は、煙出しのある養蚕古民家。</p>		<p>左手は養蚕古民家、中央が蔵、右側の建物は納屋。</p>		<p>2階部分は出桁造りになっている。 地元の特産品を使用した和菓子を販売している。</p>	
26	店舗	27	火の見櫓	28	民家
					
<p>店舗部分は、取り壊して建て直したようだが、モルタルで改修された蔵が残っていた。引分けの土戸の窓が特徴的。</p>		<p>今ではあまり見かけることの少なくなった消防小屋と火の見櫓。</p>		<p>下屋はトタン、上屋は瓦と屋根の色が違うのが特徴的。 トタン等で外壁も改修しているが、古い形が残った民家。</p>	
29-A	世界無名戦士の墓	29-B	世界無名戦士の墓(慰霊塔)	29-C	世界無名戦士の墓(眺望)
					
<p>この辺りは春になると約300本ものソメイヨシノが開花する。 慰霊塔までの階段。</p>		<p>昭和29年建てられた慰霊塔。 真っ白で、少し弧を描いている形は堂々としており、圧巻である。</p>		<p>上に登ると越生町を見渡せ、さらに遠くには都心の景色も見る事が可能。</p>	